

やながわ 国道208号 柳河歩道整備事業

概要

本事業は、交差点部の歩道溜りを整備することにより、児童や高齢者を含む歩行者等の安全・安心な歩行空間を確保するものです。

現状

当該区間は、近傍に矢ヶ部(やかべ)小学校が立地しており、学校指定の通学路として利用されています。当該区間にある矢加部交差点は、歩道溜りがほとんどなく、歩道もマウンドアップ形式のためすり付け勾配が急な箇所があるなど、児童や高齢者等の安全性が確保されていない状況です。

今後

平成29年度は、調査設計及び関係機関協議に着手します。

整備効果

歩道整備により交通事故の低減を図ります。
【死傷事故率(H23～H26):1,079件/億台キロ】

【位置図】

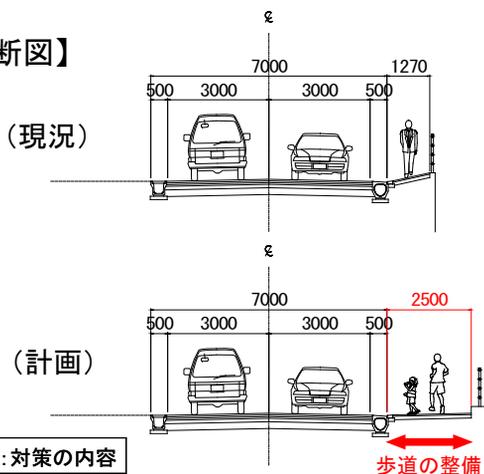


【位置平面図】



「この背景地図等データは、国土地理院の電子国土Webシステムから配信されたものである。」

【横断図】



【整備前状況写真】



至 久留米